

# 北海道壮瞥町における基本計画の概要

令和3年6月25日同意

## 計画のポイント

壮瞥町は北海道の南西部、有珠山の東麓に位置し、火山と共生しながら、防災、教育、観光を融合させたジオツーリズムを推進してきた地域であり、平成21年にはユネスコの基準を満たす「洞爺湖有珠山ジオパーク」に認定されている。札幌市中心部へ約110km、新千歳空港へ約90kmと比較的交通アクセス環境が良い。

基幹産業は、観光業と農業である。支笏洞爺国立公園や温泉等の観光資源に恵まれ、道内有数の観光地である昭和新山への来訪者を含む年間の観光入込数は178万人（平成31年度）である。また、気候が温暖で、リンゴ、玉ねぎ、米を中心に少量多品種の生産が盛んであり、農業生産額は約14億円（平成30年度）である。今後コロナ収束後を見据え、アウトドアツーリズムや長期滞在型観光の取組等団体旅行客の回復に向けた施策や企業誘致により、交流人口の拡大、経済発展を図り、地域の農産品や商品等の売上に繋げるほか、農産品の加工・出荷を通じて町のブランドイメージを高め、付加価値を高める取り組みを推進し、企業活動の発展を目指す。

## 促進区域

北海道壮瞥町

## 経済的効果の目標

- ・1件あたり平均45百万の付加価値を創出する地域経済牽引事業を3件創出
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.421倍の波及効果を与え、促進地域で約192百万円の付加価値を創出することを目指す

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用すること】

【地域の特性】 壮瞥町の支笏洞爺国立公園等の観光資源・農業資源

【活用戦略】 観光

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,458万円超

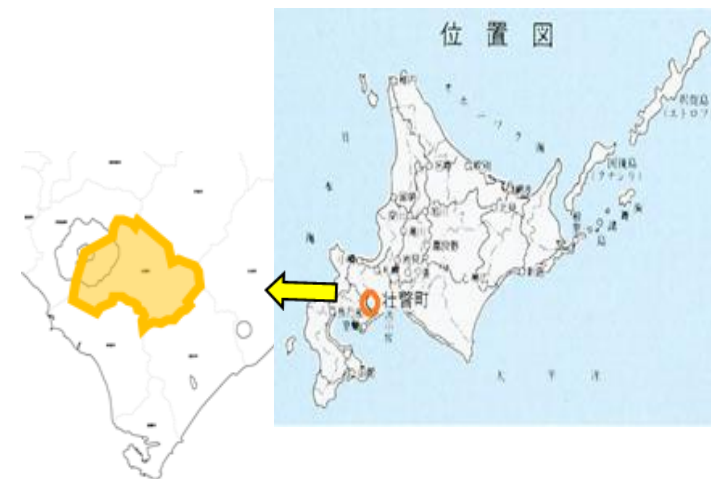
### 【要件3：経済的効果が見込まれること】

- ①取引額：10.9%以上増加
- ②雇用者数：2名以上増加

## 制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置・壮瞥町在住雇用者への雇用助成金
- ・地方創生推進交付金の活用・事業環境整備の提案への協力等

## 《促進区域図》



## 地域経済牽引支援機関

壮瞥町商工会、NPO法人そうべつ観光協会、とうや湖農協  
壮瞥支所、伊達信用金庫壮瞥支店

## 計画期間

計画同意の日（令和3年6月25日）から令和8年度末日まで